令和７年度　江戸川区立新田小学校　学校関係者評価報告書（学校経営計画・学校関係者評価シート）

学校教育目標	・よく考える子 ・思いやりのある子 ・体をきたえる子		目指す学校像 目指す生徒像 目指す教師像	・子供の笑顔があふれる学校 ・自ら考え、主体的に判断し、行動する児童 ・「チーム新田」の一員として、互いに同僚性を高め合える教師
前年度までの本校の現状	成果	・週１回のパワーアップタイムにより、基礎学力向上に努め、４，５年生でCD層を減少させた。 ・年に７回の研究授業により、令和型授業に向けた基礎作りを行うことができた。 ・障害理解教育の実施、新田ルームの活用により、必要な児童や学級に支援を行った。	課題	・基礎・基本の定着 ・国語の力（読みとる力）の育成 ・子供たちが主体的に考える交流の実施 ・支援を要する児童、学級への学校支援体制を整える。

重点	取組項目	具体的な取組内容	数値目標	達成度		「中間」自己（学校）評価(A～D)		「中間」学校関係者評価(A～D)		「年度末」自己（学校）評価（A～D）		「年度末」学校関係者評価（A～D）		次年度に向けた改善案
				９月	２月	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	
学力の向上	○基礎基本の定着	・パワーアップタイムを週に２回に増やす。宿題で自主学習を増やし、意欲的に取り組めるようにする。	・診断テストでCD層割合を低５％高５％減少。宿題に意欲的に取り組む児童７０％以上											
	○授業力向上	・校内研究や年に２回の授業観察、教育課題推進校の取組を通して、令和の新田型授業スタイルを確立する。	・児童へのアンケートで８０％以上の児童が授業が楽しいと回答											
	○読書科の更なる充実	・「読書科ノート」を活用した探究的な学習を推進する。	・夏休みに５，６年児童が、調べる学習に取り組む。											
体力の向上	○体力の向上	・学期に１回のなわ跳び週間を実施する。週１回の新田プレイタイムの実施と改善	・児童へのアンケートで８０％以上の児童が休み時間に外で遊ぶのが好きと回答											
	○個に応じた体力向上のための取組の実施	・体力テストにおける弱点項目に焦点を当てた運動に取り組む。	・体力テストにおける昨年度の弱点項目の数値を５％向上させる。											
	○歯磨き指導の充実	・学校での歯磨きとフッ化物洗口の充実を図る。虫歯治療の必要性を年に２回伝える。	・虫歯の割合を昨年度比で５％減小させる。治療率を５％上げる。											
共生社会の実現に向けた教育の推進	○通常学級とうみかぜ学級、副籍交流及び共同学習の実施充実	・年間指導計画に基づいた交流及び共同学習の実施	・通常とうみかぜ学級は各行事で実施 ・副籍交流は学期に１回実施											
	○エンカレッジルームの活用促進	・特別支援委員会において、支援が必要な児童の共通理解を図り、組織的に活用する。	・必要に応じて計画的な組織対応を計画し、実行する。											
	○障害理解の促進	・障害理解に関する教員への研修会の実施と児童への障害理解教育授業の実施	・研修は年２回、障害理解教育授業は低学年と高学年で１回実施											
不登校・	○児童理解の充実	・L-GATE、定期的な情報交換、児童理解のための研修の実施	・児童へのアンケートで９０％以上の児童が学校が楽しいと回答											

いじめ対応の充実	○道徳授業の充実	・全学年、年３回のいじめに関する授業を実施	・児童へのアンケートで１００％の児童がいじめは絶対にいけないと回答												
	○教育相談の強化	・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーその他関連機関との連携強化	・不登校児童がいる場合は、関連機関との連携率１００％												
地域社会に開かれた学校（園）の実現	○学校ホームページの活用	・学校ホームページの更新	・毎日更新を行う。												
	○学校関係者評価の充実	・児童、保護者のアンケート結果を伝え、学校改善を図る。	・２学期にアンケート実施、３学期に結果と今後の方針を伝える。												
	○学校公開の充実	・運動会、展覧会も含め、年５回の学校公開の実施	・保護者へのアンケートで８０％の保護者が学校は適切に公開を実施と回答												
特色ある教育の展開	○個性を認め合える児童の育成	・児童が主体的に取り組める活動の充実。「ほめる」を意識した教育の実施。	・児童アンケートで７０％以上の児童が「自分が好き」と回答												
	○ＳＤＧｓ、人権の花、ポートフォリオ、クリーンデイ、グリーンプランの充実	・特色のある教育部を立ち上げ、学校全体で意識して活動を行い、充実を図る。	・特色のある教育に意欲的に取り組む児童が８０％以上												
	○働き方改革の推進	・毎週水曜日に授業準備を行える時間を設けるとともに定時退勤日とする。	・年間２５回以上水曜日に授業準備の時間を設ける。水曜日定時退勤率８０％以上												